

本校の教育理念、目標及び方針

設立者である社会福祉法人新生会の「他人のいたみを自分のこととして感ずる感性と人が等しく生きてゆくことの福祉観を基本として」の理念を基に、「地域医療・地域福祉の最前線を担う即戦力となる人材を育てる」を本校の理念とし、教育基本法の本質に則り、学校教育法に従い、最高の技術と高度な知識、人格を国際レベルで習得し、日本の福祉・医療・保健の分野で有為の人材を育成することを目的としている。

また、教職員全員の情報共有と部署間の連携、業務の「見える化」を意識し、下記のような教育を実現させる。

- ① 現場との連携、現場を十分活用した教育
- ② 一人一人の特性に応じたオーダーメイド教育
- ③ 地域との連携、地域への発信、地域のなかでの教育
- ④ 国際社会を視野に入れた介護・リハビリ教育

2023年度目標

「言語化する」をキーワードに、

- ・言語化することのメリットと必要性を教職員が十分に理解し
- ・言語化によって得られた成果を、教育・学校運営・地域への発信等あらゆる活動分野に活かす

主な行動目標

- ・教職員は、いつでも・誰に対しても、分かりやすい表現・相手に伝わる表現に努める
- ・いつでも「誰のために・何のために」を念頭に置いて発言し議論する
- ・まずは相手の発信を受け止め、率直な話し合いが安心してできるよう工夫をこらす
- ・学生が自らを安心して表現できる環境を意識的に作り、学生の言語能力を伸ばす